

こえに だして よみましょう。

二ひきの蛙 ②

新美南吉

するとそのとき、寒い風がふいてきました。

二ひきの蛙は、もうすぐ冬のやってくることをおもい

だしました。蛙たちは土の中にもぐっ

て寒い冬をこさねばならないのです。

「春になったら、このけんかの勝負をつける。」

「といって、緑の蛙は土にもぐりました。」

「いまいったことをわすれるな。」

「といって、黄色の蛙ももぐりこみました。」

寒い冬がやってきました。蛙たちのもぐっている土の

上に、びゅうびゅうと北風がふいたり、霜柱が立ったりしました。

